

頸椎症性神経根症

永年肩凝りで悩む人の中には、首から肩、肘さらには手指へのしびれや痛みが生じる場合があります。痛みのため頸部の動きに制限を認めることが多く、特に頸部の後屈動作で症状の再現を認めます。頸椎のレントゲン像では動きの異常像(階段状変形など)を認めることが少なくありません。治療は頸部の安静で症状の軽減が得られることが多く、消炎鎮痛剤の服用や頸椎牽引も効果的です。



▲頸椎中間位



▲頸椎前屈位



▲頸椎後屈位